

3



すぐに役立つ！開業歯科医院で はじめる摂食・嚥下リハビリ テーション

(実習1日コース)

摂食・嚥下障害を持つ方へ皆様はどのような診療を行っていらっしゃいますか？虚弱高齢者が増加する中、我々は要介護高齢者の死因の第1位である肺炎への確実な対応を急がねばなりません。特に訪問歯科診療時などには、実際に摂食・嚥下障害が強く疑われる患者に遭遇しても過去の卒前教育ではこのようなカリキュラムが皆無であったため、“自分で”勉強しながら実際の臨床に当たらざるを得ないのが現状かと思われます。

1日間の研修ですが、出来るだけわかりやすく臨床のポイントを絞ることにより、これから摂食・嚥下リハビリテーションをはじめたいという先生方から、自分なりに勉強してみたがもう少し専門的な知識や技術を身につけたいという先生方まで実際に役に立つ情報を提供したいと考えます。

摂食・嚥下障害への対応の第1歩は患者のピックアップです。疑わしい患者がピックアップできたら必要な対応を提供するために詳細な評価が必要となりますが、ポイントを押さえることで比較的短時間で評価を行うことが可能となります。必要な対応には口腔ケアから訓練・食事介助があげられますが、これらは実習により体験していただきます。更に、今後普及するであろう嚥下内視鏡検査の実習も交えて、知識や技術だけでなく、幅広い臨床場面を想定して、それぞれに即したチームアプローチを円滑に進めるためのポイントなども盛り込んでご紹介する予定です。

■日 時■ 平成23年10月23日(日) 9:30~17:00

■内 容■

- (1) 摂食・嚥下リハビリテーションをはじめるとに当たって～基礎から背景～(講義)
- (2) 簡単なチェックポイント(講義)
- (3) 車椅子の使い方や移乗の仕方(実習)
- (4) 嚥下内視鏡検査(実習)
- (5) 口腔ケアおよび機能訓練(実習)
- (6) 地域でのシステム構築の例と実際の訓練例(講義)

■講 師■ 日本大学歯学部摂食機能療法学講座 教授 植田耕一郎 先生

■会 場■ 日本大学歯学部(2号館)

■実 習■ 車椅子実習, 口腔ケア・機能訓練実習, 嚥下内視鏡実習

■募集人数■ 15名

■受講料■ 日本大学歯学部同窓会会費納入会員……¥20,000

日本大学歯学部同窓会会費未納会員……¥30,000

他大学歯科医師……¥30,000

■材料代■ 20,000円(テキスト代, リハビリ器具, 口腔ケア用品, 昼食代含む)

当日の昼食はこちらで準備いたします。

■材料代 オプション■

【聴診器を実習で使用致しますのでご用意ください】

お申込みされた方に、聴診器(1万5千円程度)について詳細をご案内致します。

4



本田教授



新井特任教授



高橋教授

基本から学ぶ歯科用 コーンビームCTの 基礎と臨床応用

(実習1日コース)

歯科用コーンビームCT (CBCT) 検査は、歯や顎骨病変、上顎洞病変の鑑別診断、インプラントの術前検査や顎関節症のスクリーニング検査のみならず、患者さんへの病状説明の資料としても、これからの歯科臨床において必須の画像検査法になると思います。しかしながら、歯科臨床医が正常エックス線解剖や鑑別診断およびインプラント治療や顎関節症に必要なCBCTによる読影を被曝の概念も含めて基礎から学ぶ機会は、少ないように思われます。

そこで今回の講習会では、CBCTで得られたXYZの断像と立体構造の関係を頭部解剖学の基本知識で裏付けながら、基礎と臨床の両面を反映できる講義からPCを使用した「One Volume Viewer」の使用法の実習を行います。「One Volume Viewer」は、XYZ3方向の断層像を再処理することなく、あらゆる角度から表示できるアプリケーションであるため時として、誤診する可能性も秘めています。そのため本講習会では、このアプリケーションの正しい使用方法を習熟していただくことも目的としています。なお今回操作法を学習していただくのはモリタ社の「One Volume Viewer」ですが、他の機種にも対処出来る有益なセミナーです。

本講習会を受講され、日常の臨床に役立てていただければ幸いです。

■日 時■ 2011年11月20日(日) 9:30~17:00

■内 容■ 講義および実習(PCをご用意ください)

• 講義(午前)

1. コーンビームCTの原理と正常解剖

2. 臨床例の読影ポイント

• ランチョンセミナー

• 実習(午後)

コーンビームCT撮像原理立体模型作製、PCを用いた読影実習他

■講 師■ 日本大学歯学部歯科放射線学教室 教授 本田和也 先生

日本大学歯学部 特任教授 新井嘉則 先生

日本大学歯学部解剖学第I講座 教授 高橋富久 先生

■実習インストラクター■ 日本大学歯学部歯科放射線学教室医員

■会 場■ 日本大学歯学部2号館B1F 第2講堂

■募集人員■ 20人

- 受講料■ 日本大学歯学部同窓会会費納入会員…… ¥20,000
日本大学歯学部同窓会会費未納会員…… ¥30,000
他大学歯科医師…… ¥30,000
- 材料代■ ¥ 3,000 (テキスト代, 昼食代含む)
当日の昼食はこちらで準備いたします。

*本講習会で使用する One Volume Viewer のデータは非常に重いので、最低限以下の PC のスペックが必要です。

- ・ CPU が Pentium 4 で、1.7GHz 以上の Intel 製 CPU
- ・ 物理メモリ 2 GB 以上
- ・ HDD 空き容量 1 GB 以上
- ・ 表示色 16bit カラー以上
- ・ 画面解像度 1024×768 ドット以上
- ・ OS Microsoft 社の WindowsXP 以上

高精細または大視野のデータに対して実行する場合、データの読込・処理に長時間を必要とするため、上記の最低動作環境を満たしていても、スムーズに動作しない可能性があります。

連絡先：日本大学歯学部歯科放射線学教室 江島堅一郎
Tel：03-3219-8084 Fax：03-3219-8354
ejima@dent.nihon-u.ac.jp

5



伊藤教授

伊藤公一教授による歯周治療の基礎から最新治療まで

(実習2日コース)

スケーリングからフラップ手術・遊離歯肉移植術までの歯周外科手術の基本テクニック，ならびにバイオメンド吸収性カラーゲンメンブレンを使用したGTR法，およびエムドゲインを使用した再生療法を，初心者からさらにステップアップを目指す方まで伊藤公一教授および講座のスタッフから懇切丁寧にご指導いただきます。

1日目

エムドゲインゲル認定コース

■日 時■ 平成24年1月21日(土)

9:00~17:00

- 内 容■
1. 基本治療(実習)
 - ・スケーリング・ルートプレーニング
 - ・シャープニング
 2. 歯周外科(ブタ下顎骨による実習)
 - ・基本的な切開・縫合のテクニック
 - ・新付着手術
 - ・フラップ手術
 - ・遊離歯肉移植術
 - ・エムドゲインゲル
 3. 質疑応答

2日目

バイオメンドメンブレン認定コース

■日 時■ 平成24年1月22日(日)

9:00~17:00

- 内 容■
1. GTRの生物学的原理
 2. 膜の機能について
 3. クリニカル・ガイドライン
 4. ブタ下顎骨による実習
 5. ケースプレゼンテーション
 6. 質疑応答

☆初めてでも絶対失敗しない症例の選択と術式，さらにエムドゲインゲルを応用し予知性の高い再生療法をブタ下顎骨で実習します。

☆バイオメンドメンブレンを使用してGTR法を修得していただきます。

■講 師■ 日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座 教授 伊藤公一 先生および医員

■会 場■ 日本大学歯学部2号館B2 第4実習室

■募集人数■ 20名

■受講料■ 2日間

日本大学歯学部同窓会会費納入会員……¥40,000

日本大学歯学部同窓会会費未納会員……¥60,000

他大学歯科医師……¥60,000

■材 料 代■ 2日間 ¥16,000 (テキスト代，材料，昼食代含む)

当日の昼食はこちらで準備いたします。

6



新素材を生かしたクラウン・ブリッジの臨床

(実習1日コース)

クラウン・ブリッジの臨床は新しい器材の出現によって、形成、製作、装着方法などが変化しています。失活歯の歯冠修復と欠損補綴においては、支台築造を施した後にクラウンを装着するため、装着操作が2回となります。また、健全歯質を可及的に残した処置においては接着材料の使用が必須となります。

そこで今回のセミナーにおいては、各種支台築造の技法と根管歯質への接着方法、歯冠修復における支台歯形成、修復物の素材別表面処理と装着方法などについて、講義と実習によるセミナーを企画しました。

■日 時■ 平成24年2月19日(日) 9:30~17:00
 ■内 容■

講 義 (主に午前)

1. 歯質の状態に応じた支台築造法の選択
 コンジットレジンと既成ポストによる直接法
 コンジットレジンとファイバーポストによる直接法と間接法
 鋳造用合金と接着材料による間接法ほか
2. どのような症例にセラミック修復が適用できるか
 オールセラミッククラウン、ポーセレンラミネートベニア修復物など
3. 新素材を生かした欠損補綴の臨床
 カラーレス陶材焼付冠、前歯部が健保適用となった接着ブリッジ、
 Ti-6Al-7Nb 合金製補綴装置、ジルコニア補綴装置、
 大型補綴装置の部分的補修オーバーキャストリングなど

実習とテーブルクリニック(予定:主に午後)

直接法支台築造のステップ
 間接法支台築造体の製作、表面処理、装着
 金銀パラジウム合金鋳造体の試適から装着まで
 補綴装置接着面の適切な表面処理と禁忌肢

■講 師■ 日本大学歯学部 歯科補綴学教室Ⅲ講座 教授 松村英雄 先生

■会 場■ 日本大学歯学部2号館2階 第1示説室
 地下2階第4, 5実習室

■募集人数■ 24名

■受 講 料■ 日本大学歯学部同窓会会費納入会員…… ¥20,000

日本大学歯学部同窓会会費未納会員…… ¥30,000

他大学歯科医師…… ¥30,000

■材 料 代■ ¥10,000 (テキスト代, 材料, 昼食代含む)

当日の昼食はこちらで準備いたします。

7



石上教授



月村准教授

臨床スポーツ歯科に役立つ アドバンス・マウス ガード調製法

(実習1日コース)

我々スポーツ歯科医は日頃より適合性に優れ、正確な咬合を有し、そして安全性の高いマウスガード(MG)の開発・普及に努めています。カスタムメイドタイプのMGは市販の商品と比較すると歯科医師による正確な印象採得・咬合採得を基に製作されるため、適合性や安全性に優れているとされています。このような背景からこれまで多くのスポーツ歯学に関する研修会等では、最もスタンダードな一枚法バキュームタイプや二枚法ラミネートタイプのMGの製作が中心に行われてきました。しかし、競技種目やレベルによってはカスタムメイドタイプMG使用中の外傷も少なくなく、またMGがより多くのスポーツで使用されるようになってきた昨今、より汎用性が高く、より外傷予防効果の優れたMGの普及が望まれます。

そこで今回の研修会では、従来一枚法バキュームタイプの欠点を補った改良型一枚法MGおよび従来の二枚法ラミネートタイプに硬性材を挿入し、さらに外傷予防効果を高めるためにスペースを設けたハードアンドスペースタイプMGをご紹介します。参加される先生方自身の歯列模型を用いて実践的な製作方法を含めてご案内させていただきます。また、同時に市販のMG(ボイルアンドバイトタイプ)との違いも体感して頂きたいと思っております。

なお、本研修会は日本スポーツ歯科医学会認定のマウスガード研修会となります。

- 日 時■ 平成24年3月4日(日) 9:30~17:00
- 内 容■ (1) スポーツ歯学総論(講義)
(2) スポーツ歯学各論(講義)
(3) 実習概要の説明(講義)
(4) 改良型一枚法マウスガードの製作(実習)
(5) ハードアンドスペースタイプマウスガードの製作(実習)
(6) ボイルアンドバイトタイプマウスガードの製作(実習)
(7) 質疑応答, 修了証書の授与
- 講 師■ 東京歯科大学スポーツ歯学研究室 教授 石上恵一 先生 ほか
日本大学歯学部附属歯科病院特殊診療部スポーツ歯科 准教授 月村直樹 先生 ほか
- 会 場■ 日本大学歯学部
- 募集人数■ 15名
- 受講料■ 日本大学歯学部同窓会会費納入会員……¥20,000
日本大学歯学部同窓会会費未納会員……¥30,000
他大学歯科医師………¥30,000
- 材料代■ ¥12,000(テキスト代, 材料代, 昼食代含む)
当日の昼食はこちらで準備いたします。

受講申し込みのあった先生にはご自身の歯列模型を事前に郵送していただく必要がありますので、追って詳細をご連絡申し上げます。

8



大木教授



萩原准教授

インプラント実習コース

初めてインプラントを行うための外科手技・補綴手技2日間コース

(実習2日コース)

22年度受講者申込優先！ その他の方は11月1日から受付ます。

インプラント治療は欠損補綴の選択肢の一つであり、予知性も向上し患者のニーズも増加しております。インプラントの埋入を確実に行うには、術前の診査、診断と外科手技の基本の習得が大切です。本コースはこれからインプラントを始める人のために診査、診断のポイントとインプラント埋入までの基本術式と上部構造物作製の方法を少人数制で丁寧に指導いたします。受講者には、ノーベルバイオケア社よりサーティフィケートが授与されます。

■日 時■ 平成24年3月10日(土) 9:00~16:30
平成24年3月11日(日) 9:00~16:30

■内 容■ 1日目(外科手技) 講義, 埋入実習

【講義】

「安全な歯科インプラント治療を行うために」
「歯科インプラント治療を導入する前に知っておきたい基礎知識」
「ノーベルバイオケア社インプラントシステムの説明」

【実習】

切開, 剥離, 縫合の実際「オペガムを使った実習」
インプラント埋入実習「ノーベルバイオケア社を使用した埋入実習」

2日目(補綴手技) 治療計画・上部構造物の作製

【講義】

「インプラントにおける診査・診断と包括的な治療計画」
「基礎的なインプラント補綴の実際(アパットメントの選択と種類について)」
「症例供覧」
「補綴的な合併症とその対応」

【実習】

「印象採得と上部構造物の作製法」
「プロビジョナルレストレーションの作製法」

■講 師■ 日本大学歯学部口腔外科学教室第I講座 教授 大木秀郎 先生
日本大学歯学部歯科インプラント科 准教授 萩原芳幸 先生

■会 場■ 日本大学歯学部3号館6階 生物実習室

■募集人数■ 20名

■受 講 料■ 日本大学歯学部同窓会会費納入会員 ¥40,000
日本大学歯学部同窓会会費未納会員 ¥60,000
他大学歯科医師 ¥60,000

■材 料 代■ ¥24,000 (テキスト代, 模型代, 材料, 昼食代含む)
当日の昼食はこちらで準備いたします。

申込要項

申込締切日：定員になり次第、締め切らせていただきます。お早めにお申し込み下さい。

- (1) 下記の受講申込書に必要事項をご記入の上、Fax または郵送にてお申込下さい。
- (2) 事務局より折返し、Fax にて受講の可否を連絡致します。
※2, 3日たっても事務局から連絡のない場合は、Fax の送受信エラー等により申込書が届いていない可能性がございます。お手数をおかけ致しますが、その際は事務局までお電話下さい。
- (3) 受講が確定致しましたら、受講料金の振込先を案内致します。
※ご入金後のキャンセル及び受講料金の返金は致しかねますのでご了承下さい。
- (4) 入金確認後、領収書兼受講票を送付致します。
- (5) セミナー開催日の1週間から10日前に、持物、タイムスケジュール等を送付致します。

お問い合わせ先
お申し込み先

日本大学歯学部同窓会

〒101-8310 東京都千代田区神田駿河台1-8-13
TEL.03(3294)2787 FAX.03(3294)2800

該当に○をお願いします。

受講申込書

氏名			専・医・学 (回)
ローマ字			特別会員、推薦会員 他大学歯科医師
連絡先	〒 名称		
TEL		FAX	

3	4	5	6	7	8 <small>11月1日から申込受付</small>
摂食	コンービーム CT	歯周	クラウン ブリッジ	臨床 スポーツ	インプラント

↑
○を付けて下さい。

【ご注意】〈インプラント実習コースについて〉22年度は東日本大震災により中止になりました
前回受講できなかった方を優先致しますので、23年11月1日から申込受付致します。

3	<p>すぐに役立つ！開業歯科医院ではじめる 摂食・嚥下リハビリテーション (実習1日コース)</p> <p>平成23年10月23日(日) 受講料 日本大学歯学部同窓会会費納入会員……¥20,000 日本大学歯学部同窓会会費未納会員……¥30,000 他大学歯科医師……¥30,000 材料代 ¥20,000 (テキスト代, リハビリ器具, 口腔ケア用品, 昼食代含む)</p>
4	<p>基本から学ぶ歯科用コーンビームCTの 基礎と臨床応用 (実習1日コース)</p> <p>平成23年11月20日(日) 受講料 日本大学歯学部同窓会会費納入会員……¥20,000 日本大学歯学部同窓会会費未納会員……¥30,000 他大学歯科医師……¥30,000 材料代 ¥3,000 (テキスト代, 昼食代含む)</p>
5	<p>伊藤公一教授による 歯周治療の基礎から最新治療まで (実習2日コース)</p> <p>平成24年1月21日(土)・22日(日) 受講料 日本大学歯学部同窓会会費納入会員……¥40,000 日本大学歯学部同窓会会費未納会員……¥60,000 他大学歯科医師……¥60,000 材料代 ¥16,000 (テキスト代, 材料, 昼食代含む)</p>
6	<p>新素材を生かしたクラウン・ブリッジの臨床 (実習1日コース)</p> <p>平成24年2月19日(日) 受講料 日本大学歯学部同窓会会費納入会員……¥20,000 日本大学歯学部同窓会会費未納会員……¥30,000 他大学歯科医師……¥30,000 材料代 ¥10,000 (テキスト代, 材料, 昼食代含む)</p>
7	<p>臨床スポーツ歯科に役立つアドバンス・マウスガード調 製法 (実習1日コース)</p> <p>平成24年3月4日(日) 受講料 日本大学歯学部同窓会会費納入会員……¥20,000 日本大学歯学部同窓会会費未納会員……¥30,000 他大学歯科医師……¥30,000 材料代 ¥12,000 (テキスト代, 材料, 昼食代含む)</p>
8	<p>インプラント実習コース 初めてインプラントを行うための外科手技・補綴手技 2日間コース (実習2日コース)</p> <p>平成24年3月10日(土)・11日(日) 受講料 日本大学歯学部同窓会会費納入会員……¥40,000 日本大学歯学部同窓会会費未納会員……¥60,000 他大学歯科医師……¥60,000 材料代 ¥24,000 (テキスト代, 模型代, 材料, 昼食代含む)</p>

※FAX (03-3294-2800) 又は郵送にてお申し込み下さい。

受講者募集 !!

第10回日本大学医療系同窓・校友学術講演会

1. 日 時 平成23年10月15日（土） 午後1時30分より
2. 場 所 日本大学会館大講堂（東京都千代田区九段南4-8-24） JR市ヶ谷駅下車 徒歩3分
都営地下鉄新宿線／東京メトロ有楽町線・南北線 A2出口 徒歩2分
3. テー マ 医療領域における最近の話題
4. 受 講 費 同窓会会員・(学生)：無料 一般：1,000円（当日徴収）
5. 公開講座 一般の方も大歓迎です。 〈講演順番は変更になる場合がございます〉

● 公開講座 ●

薬学部校友会 13：50～

- 細胞内銅イオン制御による神経難病，筋萎縮性側索硬化症（ALS）治療の試み
－その理論的背景と展望－

演者：小野 真一（日本大学薬学部教授）

座長：日高 慎二（日本大学薬学部教授）

2204

歯学部同窓会 14：30～

- 発展途上国の地域ニーズに応じた口腔保健システムの構築のための教育支援

演者：中島 一郎（日本大学歯学部医療人間科学教授）

座長：安藤 進（日本大学歯学部保存修復学講座准教授）

2199

医学部同窓会 15：10～

- 東日本大震災における仙台市医師会の対応

演者：永井 幸夫（仙台市医師会長／日本大学医学部同窓会宮城県支部長）

座長：岡野 匡雄（日本大学医学部同窓会長）

2404

松戸歯学部同窓会 16：00～

- 歯科領域における再生医療をめざして－歯の銀行，組織の再生，審美に配慮した医療－

演者：和田 守康（日本大学松戸歯学部再生歯科治療学教授）

座長：村松 守（日本大学松戸歯学部同窓会学術担当副会長）

2605

生物資源科学部獣医学科校友会（角笛会） 16：40～

- 日本でも怖い狂犬病

演者：羽原 弦史（東京獣医科医院院長／東京都獣医師会足立支部副支部長）

座長：伊藤 琢也（日本大学生物資源科学部獣医衛生学研究室准教授）

2203

日本歯科医師会 I C カードをお持ち下さい（研修コード黒枠4ケタ）

お問い合わせ・お申し込み先 歯学部同窓会

千代田区神田駿河台1-8-13 日本大学歯学部1号館1階

電話 03-3294-2787 fax 03-3294-2800

〔申込書〕

氏名	E-mail	専・医・学（回） 特別 推薦 一般
TEL	FAX	

※2名以上で受講される際は、全員のお名前をご記入下さい。

日本の歯科医療への提言

日吉歯科診療所30年の臨床から見えてきたもの

早いもので、私が大学を卒業してから40年以上の時間が経過し、現在地に日吉歯科診療所を開設してから30年が過ぎた。日吉歯科診療所を開設後の30年間は地域医療に徹した。しかしながら、地域住民の口腔の健康を向上させその結果を示すためには、それまでの日本の歯科医療観を根底から変える作業が必要であり、私自身はもちろん、スタッフや患者自身も歯科医療の本来の目的を見つめ直す必要があった。

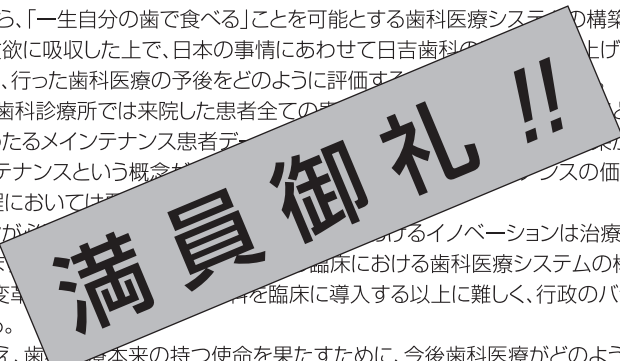
しだいに、治療重視の視点から、「一生自分の歯で食べる」ことを可能とする歯科医療システムの構築に考え方がシフトし、そのための考え方やノウハウを北欧や米国から貪欲に吸収した上で、日本の事情にあわせて日吉歯科のシステムを構築していった。そのような臨床を積み重ねてゆくに従い重要性を増したのが、行った歯科医療の予後をどのように評価するということだ。

そのための作業として、日吉歯科診療所では来院した患者全ての歯を定期的にメンテナンスするシステムをルーティンワークとしてきたが、そのような背景で得られた長期にわたるメンテナンス患者データが得られたことは幸いなことであった。しかしながら、歯科医療にメンテナンスという概念が定着し、患者がメンテナンスの価値を理解し、定期的なメンテナンスを実践する患者を育ててゆく過程においては、メンテナンスシステムを構築するだけでは不十分である。

歯科医療にもイノベーションが必要である。イノベーションは治療技術や材料の進歩だけを指すのではなく、患者の健康を守るため、つまり患者の口腔の健康を維持するために臨床における歯科医療システムの構築そのものがイノベートされなければならないと考える。このような変革を実現するには、単に技術を臨床に導入する以上に難しく、行政のバックアップの無い現状ではより強い信念と高い臨床能力が必要とされる。

歯科医療を高い次元で見据え、歯の健康を本来の持つ使命を果たすために、今後歯科医療がどのようにイノベートされるべきなのか、私の日吉歯科診療所における30年の臨床データから見えてきた未来像を総括したいと考えている。

なお、私は契約の残る一部の講演と私が主宰している「オールラウンド育成セミナー」関連の講演をのぞいた対外的な講演活動は今回の講演で一区切りをつけたいと考えている。そのような意味で、今回の講演は私のこれまでの仕事の集大成として位置づけ、準備する予定である。



くまがいたかし
熊谷 崇先生

略歴

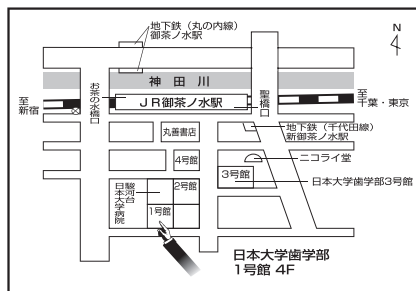
医療法人社団 日吉歯科診療所 院長

- 1968年 日本大学歯学部卒業
- 1971年 神奈川県横浜市港北区にて開業
- 1980年 山形県酒田市日吉町にて移転開業
- 1999年 スウェーデンマルメ大学歯学部名誉博士号
- 2006年 日本大学客員教授
- 非常勤講師：新潟大学歯学部、東北大学歯学部、九州歯科大学、九州大学歯学部、鶴見大学歯学部

- 日時／平成23年9月11日(日) 12:30～16:30(正午受付開始)
- 会場／日本大学歯学部 大学院大講堂 (1号館 4F)
- 受講料／日大歯学部同窓会会員……………無料
(当日徴収) 日本大学歯学部学生及び教職員 (専門学校含) ……無料
他歯科大学学生・大学院生……………無料
一般 (上記の方以外) ……………5,000円
- 定員／先着順
- 申込方法／先着順

お申込できません

(日大歯学・松戸歯学・一般・学生を明記して下さい。)



交通機関
JR中央線、総武線：お茶ノ水駅下車 徒歩2分
地下鉄千代田線：新お茶ノ水駅下車 徒歩2分
地下鉄丸の内線：お茶ノ水駅下車 徒歩5分

お問い合わせ先 **日本大学歯学部同窓会**

〒101-8310 東京都千代田区神田駿河台1-8-13日本大学歯学部1号館(大学院)1F
TEL.03-3294-2787 FAX.03-3294-2800

9/11(日)の講演会は満席になりました。
会場の都合上、当日受付もご用意できません。
ご希望に添えず深くお詫び申し上げます。

学術委員会